

新規・拡充事業一覧

※主な新規・拡充項目については、主なものであるため、事業費総額と合計が合わないことがあります。

部名称	課名称	事業名称	事業費総額		主な新規・拡充項目	主な新規・拡充項目				頁
			令和5年度 要求額 (千円)	令和5年度 最終査定額 (千円)		令和5年度 要求額 (千円)	令和5年度 最終査定額 (千円)	査定内容	査定の詳細	
環境事業部	資源循環推進課	減量化・資源化事業	95,356	95,340	家庭系古紙リサイクル推進事業	2,616	2,616	要求どおり	-	1

# 令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		新規・拡充	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		減量化・資源化事業		事業番号	
担当部署名		環境 局		環境事業 部	
				資源循環推進 課	

## I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(4) 4Rに根差した循環型社会の形成	
		有	取組の方向性	①4Rの推進とごみの適正処理体制の確保				
	寄与する KPI	有・無	指標名	1人1日当たり家庭系ごみ排出量				
		有	現状値	643g(2019年度)	目標値	628g(2025年度)		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴールはつくる責任 つかう責任	ターゲット	12.2,12.5	
		有	取組	ごみの減量化、リサイクルの推進				
寄与する KPI	有・無	指標名	1人1日あたり家庭系ごみ排出量					
有	現状値	643g(2019年度)	目標値	638g(2023年)				
2	関連計画	堺環境戦略、堺市一般廃棄物処理基本計画、堺市一般廃棄物処理実施計画						
3	事業開始年度	- 年度	点検年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、堺市廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例						
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、地域団体、市民						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民 (823,731人)、市内事業者 (30,471事業所)						
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市一般廃棄物処理基本計画に基づき、市民・事業者・行政などごみに関する多様な主体の連携・協働のもとに、ごみの減量化・リサイクルに向けた取組を推進することにより、環境への負荷ができる限り低減された持続可能な循環型社会の構築に寄与する。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用済小型家電の回収や古紙のリサイクル促進などごみの減量化・リサイクルに向けた取組を推進し、また、その実施方法等について最適な仕組みを構築する。</li> <li>・堺市一般廃棄物処理基本計画の進捗管理のため、ごみの排出実態等の基礎調査等を実施し、また、その結果を基に、より適切な減量化・リサイクルの取組を検討・推進する。</li> <li>・市民には、出前講座や講習会等ごみの減量及び食品ロス削減に係る情報発信に加え、ICTの活用、区民まつりや大型スーパー等でのイベントの開催、動画やゲーム等多様なツールを活用し情報発信を行うことで、市民の意識向上、行動変容を促進する。</li> <li>・事業者には、関係団体の電子媒体等を活用するなど様々な手法で、ごみの減量化・リサイクルと適正処理に関する情報発信を行い、より効果的効率的な手法でごみの減量化・リサイクルを推進する。</li> </ul>						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	集団回収報償金申請団体 (子ども会、自治会等)						
10	公民連携・協働事業	市内協力店舗における使用済小型家電の回収						

## II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検年度
	清掃工場搬入量	t		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
			目標値	249,094	247,757	246,729	240,886
			実績値	244,739	237,943		
			達成率	102%	104%		
当該指標を選定した理由	循環型社会の形成には、廃棄物等の発生抑制、適正な処分の確保が必要であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	堺市一般廃棄物処理基本計画						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	集団回収報償金交付申請件数	団体		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			目標値	2,300	2,300	2,300	
			実績値	2,223	2,210		
			達成率	97%	96%		
当該指標を選定した理由	ペーパーレス化が進み、集団回収量は減少傾向だが、集団回収による古紙リサイクルは今後も推進していく必要があるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	前年度実績以上						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	減量化・資源化事業	事業番号	010-026
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
	決算	決算	決算	予算	予算要求					
事業費 (a)	99,119	71,081	73,959	102,449	95,356					
13 財源内訳	国支出金									
	府支出金									
	市債									
	その他 (清掃費指定寄付金等)	19,054	428	1,349	1,207	0				
	受益者負担金(使用料、手数料等)									
	一般財源	80,065	70,653	72,610	101,242	95,356				
事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源		
	古紙リサイクル推進事業【新規・拡充】	R4	予算	301	0	消耗品費 (枠)	R4	予算	155	155
		R5	予算	2,616	2,616		R5	予算	703	703
	使い捨てプラスチック削減協定事業者等の拡大・連携	R4	予算	52	13	通信運搬費 (枠)	R4	予算	960	665
		R5	予算	101	101		R5	予算	1,215	1,215
	家庭系ごみの減量化・リサイクルに関する情報発信	R4	予算	-	-	その他報償費 (枠)	R4	予算	85,636	85,636
		R5	予算	1,544	1,544		R5	予算	79,342	79,342
	委託料	R4	予算	3,849	3,849	その他	R4	予算	9,954	9,954
		R5	予算	9,189	9,189		R5	予算	352	352
	印刷製本費 (枠)	R4	予算	572	0	大都市減量化・資源化共同キャンペーン負担金	R4	予算	970	970
		R5	予算	294	294		R5	予算	0	0
	債務負担行為		(単位：千円)							
	15	期間	R ~ R		要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R4まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用済小型家電の回収・リサイクル</li> <li>・事業系食品ロス削減事業の推進</li> <li>・集団回収の継続実施</li> <li>・プラスチック製品回収実証事業の実施</li> </ul>
R5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活ごみ組成分析調査※隔年で実施</li> <li>・市民及び事業者のごみ減量化・リサイクルに関する情報発信</li> <li>・古紙のリサイクル事業の促進</li> <li>・使用済小型家電の回収・リサイクル</li> <li>・食品ロス削減事業の推進</li> </ul>
R6以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より効果的な手法の実現のため、現在の取組を費用対効果を検証しながら、新たな減量化・資源化の取組を検討・推進する。</li> </ul>

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	<p>○令和4年7月に開始した「堺・ごみ減量4R大作戦」に合わせて、早期の目標達成が必要であり、ごみの減量化・リサイクルを推進するため、以下の事業に重点的に取り組んでいく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団回収を含む家庭系古紙のリサイクル推進事業</li> <li>・民間事業者での事業系古紙のリサイクル推進事業</li> <li>・使い捨てプラスチック及び食品ロス削減等リデュース・リデュース事業</li> <li>・市民及び事業者のごみ減量化・リサイクルに関する情報発信 ※行動変容につながる取組も実施</li> </ul> <p>○今後、ごみの減量化・リサイクルの推進について、費用対効果を勘案しながらより効果的・効率的に進めていくため、令和5年度から「ごみ啓発事業」と統合し、長期的な視点で戦略的に事業を進めていく。</p>
------------	--

# 減量化・資源化事業（拡充）

## 事業目的

堺市一般廃棄物処理基本計画に基づき、市民・事業者・市などごみに関する多様な主体の連携・協働のもとに、ごみの減量化・リサイクルに向けた取組を推進することにより、環境への負荷ができる限り低減された持続可能な循環型社会の構築に寄与する。

【主な内容】・古紙リサイクルの促進 ・食品ロス削減の推進 ・ごみ減量化、リサイクルに関する情報発信  
・生活ごみ組成分析調査 等

## 【古紙リサイクル推進事業（新規・拡充）】

### 〔背景・現状〕

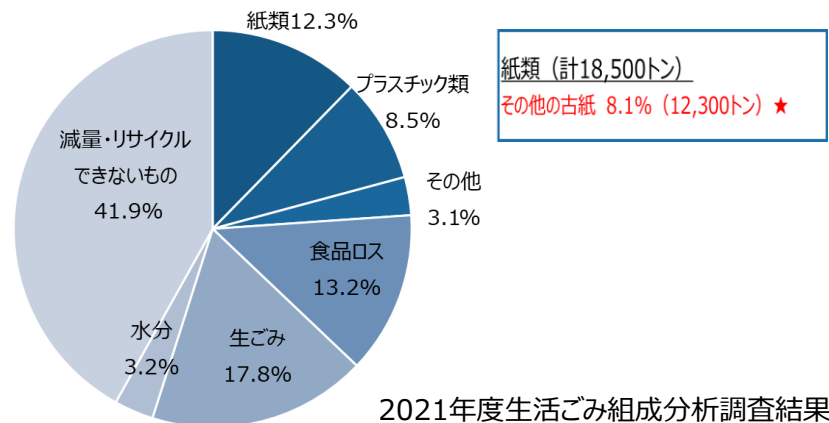
○2022年7月に「ごみから環境問題を解決する」をテーマに、市民、事業者、市がそれぞれの役割を果たし、古紙や食品ロス、プラスチックなどのごみの減量化・リサイクルに取り組む「堺・ごみ減量4R大作戦」を開始

○上記作戦で、古紙のリサイクル促進を重点的な取組として位置づけ  
○現在、古紙のリサイクルは自治会や子供会等で実施している集団回収によるもののみであり、更なる古紙のリサイクル推進が必要

### 〔実施目的〕

○生活ごみに含まれるリサイクル可能な紙類（12.3%）のリサイクル促進

### 〔実施内容〕



### ① 古紙回収常設保管庫設置補助金制度の創設

- ・民間事業者（主に集客施設）等に対し、新たな常設保管庫の設置（工事費含む）を補助（200千円×10団体）
  - ・設置場所の確保・管理は補助対象者が実施
  - ・常設保管庫は、「古紙回収拠点場所」として広く周知
- ※回収量にて効果検証を実施

### ② 「その他の古紙回収体験袋」の作成・配布

- ・2021年度と体験袋のモニター制度を実施した結果、体験袋使用により回収量増加（2022年度も引き続き実施）
  - ・今後は本袋を登録団体のうち希望団体に順次配布（10,000枚/先着順）
- ※配布団体の回収量にて効果検証を実施